

令和3年度

児童発達支援自己評価・集計結果

保護者等向け

7部配布した結果、7部の回答あり（回収率100%）

西北五広域福祉事務組合
ステップアップセンターもりた

保護者等向け 児童発達支援評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	事業所で決めた改善策・今後に向けて
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7					大きさの異なる指導訓練室が多数あり、障害特性や活動内容に合わせたスペースが確保されています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6	1				国の基準を上回る職員が配置されています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境 i になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7					全館バリアフリーになっています。また、障害の特性も把握しつつ、視覚的に理解しやすい環境を整えています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7					毎日の清掃に加え、新型コロナウイルス感染予防の為、館内消毒を毎日行っています。今後も心地よく過ごせる環境作りに努めます。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ii が作成されているか	7					今後も利用者に寄り添った支援計画を作成します。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7					ガイドラインを基に必要な項目を選択し、具体的な支援内容を設定しています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7					今後も個々の児童発達支援計画に沿った支援を展開します。
	⑧	活動プログラム iii が固定化しないよう工夫されているか	7					今後も固定化しないプログラムの作成に努めます。

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7					農産物の収穫を通じて、こども園や幼稚園等との交流を実施しています。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7					今後も継続して丁寧な説明を心掛けていきます。
	⑪	学校やこども園、福祉事業所等の関係機関と連携や協力がなされていると思うか	6	1				通っているこども園や保育園、相談支援事業所等と情報を共有しながら支援を行っています。今後も各関係機関と連携を取りながら支援を進めます。
	⑫	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	7					児童発達支援ガイドラインを基に支援計画を作成しています。今後も支援計画を示しながら、丁寧な説明を心掛けます。
	⑬	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング iv 等）が行われているか	5	1		1		今後も子育てに対する保護者の悩みを聞きながら、安心して子育てが出来る環境を整えます。
	⑭	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	7					今後も丁寧な対応を心掛け、保護者との共通理解を深めていきます。
	⑮	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7					面談や連絡帳を通して、積極的に保護者に尋ねるようにしています。今後も継続しつつ、保護者が話しやすい環境を整えます。
	⑯	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1		4		令和3年4月4日に実施した保護者説明会の場で、『保護者会』が設立しました。当事業所を契約した方、または既に契約されている方、全ての保護者の方が保護者会に加入したこととなりました。しかし、新型コロナウイルス感染症対策もあり、保護者会の開催等は出来ずにいました。今後、感染状況を見計らいながら保護者会の開催を検討していきたいと思ひます。

	⑰	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7				相談や申し入れに対しての体制は整っているので、今後も迅速な対応に努めます。
	⑱	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7				今後も子どもや保護者との意思疎通や情報伝達には丁寧に対応します。
	⑲	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6	1			西北五広域福祉事務組合として、森田学園や相談支援事業所もりたと合同発行での広報誌となりました。また、自己評価の集計結果については、今年度中にホームページで閲覧出来るようにします。
	⑳	個人情報の取扱いに十分注意されているか	7				今後も継続しながら個人情報は十分注意をしながら管理をします。
非常時等の対応	㉑	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	7				当事業所を利用される際の契約時や、保護者説明会に於いても説明をしています。今後も繰り返し説明をします。また、8月に普通救命講習を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症が拡大してきた状況を鑑み、延期となりました。
	㉒	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7				利用者に対しては毎月避難訓練を実施しています。その他に職員は毎月の消火訓練を実施しています。今後も継続して行っていきます。
満足度	㉓	子どもは通所を楽しみにしているか	7				今後も継続しながら、楽しんで通える環境を整えていきます。
	㉔	事業所の支援に満足しているか	7				今後も継続して満足出来る支援を提供します。